



国西小学校だより H30 №14

発行日 平成 31 年 3 月 13 日 発行人 舘野 正治

I 皆様のお陰で心に残る行事となりました。3/10「躺 国分寺西小学校閉校式」「「「 ありがとう 西小64年間の卒業式」

3/10 の閉校記念行事では、御家族の皆様や地域の皆様には、大変お世話になりました。お陰様で、子ども達はもちろん、会場の皆様全員にとって思い出深い行事となりました。そのときの様子を写真でお伝えします。



《校長と帰が会場の皆様にあいさつする瞬間》



《校旗返納の場面》



《言葉の合唱(呼びかけ)の場面》



《心の宣言(全で卒業宣言をする)場面》



《閉校記念碑を披露した場面》



Ⅱ 頑張っている子ども達の様子

○真剣!感動!興奮!最高の試合! 2/16カンヒイムカッフ市内小学校交流キンボールスホーツ大会

上記のキンボール会が橋崎センターで行われました。西小は小規模校ながら 5,6年混合の2チームが参加しました。参加産を紹介します。「チームタンポポ」:大久保里桜・阿久津光汰・近藤優兼・ 柿沼稔生・中三川舞桜、「スマイル∞(いっぱい)」:中三川夢 翔・生井慶吾・近藤拓実・稲葉美雪・工藤ひなたの 10 名で す。2チームとも力を出し切った最高の試合をしました。 子どもの真剣さ、素晴らしいプレーに、応援していた 教員も保護者も感動と興奮を抑えきれませんでした!



○全校児童参加! 日本の伝統を感じた! 琴を弾いてみたよ! 2/25琴の出前授業

近藤美智子先生を含む3人の方が、琴の演奏体験として出前授業を行ってくれました。西小では、1年生から6年生まで全校児童が一人に一つずつ琴が与えられ、演奏体験ができました。西小だからこそ、できることです。子ども違の感想を紹介します。「初めてやったけど、楽しかったし、琴のことが学べてよかった」「琴は見たことはあるけれど、初めて弾いたので力の加減が難しかった」「琴の先生方の模範演奏がすごかった」



○心が通い合った素晴らしい会 心がジーン… 思わず涙が出た… 2/27 6年生送る会

6年生に感謝の気持ちを伝える会である「6年生を送る会」を行はした。縦割り頭対ボトッジボール、 思い出と対れのi葉、 (無と花束のプレゼント、歌 6年生のi葉などを行はした。 みんなの気持ちが通い合った素晴らしい会となり、見ている私も心がジーンとして、歌の時には思わず涙が出てしまいました。 6年生の感想を紹介します。 「5年生は3人だけなのに、こんなすてきな会を開いてくれて嬉しかった、楽しかった」「こんなふうに楽しく思い出が作れてよかった」「去年は5年生としてやる側だったが、今年はやって



もらう側で嬉しかった」「今日、僕たちのためにドッジボールやプレゼントもしてくれて感謝の気持ちしかない」

Ⅲ 長い間、有り難うございました。 お話たんぽぽ(最終回)

2/28 に今年度最後そして西小として最終回の「お話たんぽぽ」が行われました。紙芝居の枠舞台を使い、一人一人が役になって台詞を言ってくださり、3つの紙芝居を行ってくれました。子ども達も職員も紙芝居の世界に引き込まれ、あたかもその世界に自分がいるようでした。お話たんぽぽのみなさんの「子ども達のために」という気持ちが伝わってきた素晴らしい会となりました。

